



令和6年8月9日

長岡市長 磯田 達伸 様

「第3期総合戦略」の策定に向けた要望

長岡市では人口減少に歯止めをかけていくため、平成27年に「長岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」、令和2年には「第2期総合戦略」を策定され、若者定着や産業振興、起業支援、出産・育児の環境整備など、戦略に基づきながら、積極的な取り組みを着実に実践されております。

こうしたなか、長岡商工会議所では、令和4年に「地域活性化委員会」を設置し、5年・10年先を見据えた中・長期的な地域づくりやまちづくりに向けた検討をスタートさせ、令和5年12月からは、4回にわたり、長岡市幹部職員から戦略に基づいた具体的な取り組みの説明をいただき、活発な意見交換を行ってまいりました。

第3期総合戦略の策定が開始される今、将来にわたり、活力のある長岡市であり続けるため、企業経営者としての視点で地域活性化委員会から提案された意見を下記4項目にとりまとめました。

本要望を十分に考慮いただき、第3期総合戦略の策定が進められますよう、特段のご理解とご高配をお願い申し上げます。

記

1. 総合的な情報発信の強化
2. 働きやすく、住みやすい「長岡」に向けた取り組みの拡充
3. 人材育成と起業・創業支援の強化
4. 第3期総合戦略に向けた総括

長岡商工会議所
会頭 大原 興人

－要望項目の要旨－

1. 総合的な情報発信の強化

- ・県外に進学した学生や市内の学生等に対し、市内企業の魅力が十分に認知される事業を実施し、市内企業への就職率アップを図っていただきますよう要望します。
- ・小中高生に対し、市内の特徴ある企業の見学や実習体験を開催する他、You Tube等を活用した市内企業の情報発信を強化していただきますよう要望します。
- ・SNS等の活用による「長岡花火」「歴史」「食」「錦鯉」「信濃川」などの魅力的な地域資源・観光資源の効果的な情報発信や自治体との広域連携等を通じて、長岡の魅力を発信し続けていただきますよう要望します。

2. 働きやすく、住みやすい「長岡」に向けた取り組みの拡充

- ・人材確保に向けた奨学金の代理返還などに取り組む企業への支援制度の創設を要望します。
- ・学生の市内就職を促進するため、インターンシップ実施希望企業の増加に向けて受け入れ時の経費支援制度の創設を要望します。
- ・外国人採用に伴う経費補助や外国人への住居情報の提供など、生活面における支援制度の充実を要望します。
- ・「保育料並びに学校給食の無償化」、「医療費補助」等により、出産・育児の経済的負担を軽減する長岡市独自の支援策を要望します。
- ・少子化への対策を強化するため、総合戦略に記載されている「妊娠期から育児まで切れ目のない支援」を「出会いから育児まで切れ目のない支援」に拡大し、支援施策の拡充を要望します。
- ・テレワーク等の柔軟な働き方を実現できる「NAGAOKA WORKER」のさらなる周知の強化と充実に取り組んでいただき、U・Iターンによる就職者の増加と市内への就職率の向上を図っていただきますよう要望します。
- ・人口減少等による人材不足に対応するため、シニア人材・女性の就職支援や副業人材の活用を推進していただきますよう要望します。
- ・中越地震から丸20年を迎える中で、防災に関する意識が風化しないよう啓発活動を継続いただきますよう要望します。

3. 人材育成と起業・創業支援の強化

- ・デジタル人材の育成に向けて、市内の大学・専門学校等の機能を活用した取り組みの実施を要望します。
- ・創造的かつ意欲的な外部人材を活用し、地域の課題解決をはじめ、地域資源の活用、起業・創業の促進、DXの推進を図っていただきますよう要望します。
- ・ミライエ長岡を活用して、学生へのセミナーや体験活動等を実施し、市内での起業を希望する学生や若者への支援策を強化いただきますよう要望します。

4. 第3期総合戦略に向けた総括

- ・第2期総合戦略における重要業績評価指標KPIの進捗結果に対する評価と分析後、適切に情報を開示し、総括したうえで、第3期総合戦略の策定に活かしていただきますよう要望します。

以 上